



令和6年度 車座集会 意見交換内容

日時	令和6年11月19日(火)14時から
場所	中里皆瀬地区コミュニティセンター 文化ホール
テーマ	・市から町内会・地区自治協議会への依頼事項について ・公営住宅運営の見直しについて
出席者	地域参加者10名、市議会議員1名、市長ほか関係者3名 合計14名

佐世保市 市民生活部
コミュニティ・協働推進課

令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:市から町内会・地区自治協議会への依頼事項について

地域参加者

- 町内会長宛に民生委員やクリーン推進委員、国勢調査の調査員の選任依頼が来るが、なかなか応募する方がいらっやらない。結局は町内会役員が兼任して負担になっているので、町内会長ばかりでなく、市の方からもう少し人選の方法を考えていただけないか。



2024.11.19 中里皆瀬地区

- 市から自治協議会への依頼事項ということで困っている。そうではないと思うが、市が自治協議会を下請け機関と見ているようにも思えるような事例も多々ある。

一応市民生活部の方で整理をされているということだが、まだ市民生活部を通さずに直接来る所もあるので、市の方で全体的に整理をしていただきたい。

事例1:道路整備プログラムでは地区内の道路の新設や改修の要望の優先順位を自治協議会でつけてくれと言う。自治協議会としては道路の状況や危険箇所の判断はできないし、他の地区の例だと声の大きいところが優先されるという話も聞く。市の土木部の方で優先順位の整理をしてほしい。

事例2:文化財課の職員が自治協議会へ来てアンケートの配布と回収を依頼されたが、まったくの丸投げだった。文化財課の方で郵送して返信用封筒又は連絡便で回収をすればできるので、自治協議会を絡ませるのは何故かと思う。

令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:市から町内会・地区自治協議会への依頼事項について

地域参加者

- 町内会長は皆さんまじめな方が多いので、町内で選挙立会人や民生委員等になる方を見つけきれなかった場合に兼任されるところが多い。町内会長も成り手がだいぶ少なくなっているの、負担を減らしてやれたらいいと思うが、今の市民生活部長のお話を聞くと、地元じゃないとまわらないところがあって依頼しているということは、十分理解できる。しかしその末端は、町内会長が手を挙げるしかないというのが今の現状というのが多いのではないかと。選挙管理人については仕事内容の負担は少ないが、拘束時間が長く、きつい。賃金も安いと思う。その辺りの部分も考えてもらえればますますいいのではないかと思います。

- 特別募金については、「強制ではない。今までずっとしてきたので良かったらして。」という感じで言っている。今年はうちの民生委員は「します。」ということだったのでお願いしているところである。「無理はしないでね。」という一言だけは付け加えては言っている。
募金を集めに行くのを待っている方もいる。ずっと今までされていた方のところに行かなければ「なぜ来なかったのか」と言われるので、やはり行かないといけないという気持ちはある。行ったら快くしてくださるというのもあるので、これは無理なくさせていただければと思っている。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:市から町内会・地区自治協議会への依頼事項について

市民生活部長

- 委員の推薦依頼ということで、私共コミュニティの計画には自治協議会の負担軽減や町内会の負担軽減ということを常々頭に入れて、皆様にもお話をしている。負担軽減をするからこそ次の方を見つけやすくなるようにという思いからで、数年一度、どのような依頼があっているのかを調査している。ここ2、3年の間の分の調査では51件ほどあったが、民生委員、クリーン推進委員、国勢調査、選挙等の名前も挙がっており、2つ種類がある。地域の方になっていただかないとうまくいかないと思っているものが、民生委員やクリーン推進委員。もう一つが地域の人以外からも募っているのではないかと部類で、国勢調査や選挙立会人。国勢調査委員や選挙立会人は町内会だけに頼らないというのをやっているそう。国勢調査委員だと公募をして登録をお願いしていて、必要数が1000人以上要るのでまだまだだが、前回R2年度の時163人だったのが今回249人と、一応数は増えている。

選挙の投票管理者及び立会人については選挙管理委員会の方で交代制や地域外の人で大学生の選挙サポーターを養成し活用することを検討し始めたところである。

ここをもっといろんな分野で進めてもらいたいということで、今一度庁内にも周知をしたいと思う。民生委員やクリーン推進委員は地域から出しているだけないとはやはりうまくいかないというのであれば、いろんな負担軽減をしようとしてはいる。民生委員でいうといろんな証明事項があるが、今お付き合いも深くなかったりして証明自体が厳しいため、そういうのは削減しようとしている。

- 赤い羽根募金の特別募金といってさらに募金をお願いするというのもお願いしていたものは、市長が止めるように言われて今年から止められたと聞いているが、私の認識不足かもしれないのでまた後でお話を聞かせていただきたい。

令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:市から町内会・地区自治協議会への依頼事項について

市民生活部長

- 自治協議会への依頼事項について、どうしていいかというのはまたみなさんのお声も聞きながらどんどん進めていかなければならない分野だとは思っている。

文化財課のアンケートの問題は私もチェックをしている。「取りまとめ」という言葉には私共も敏感になっていて、「取りまとめ等はやめてください。」と言っている。教育委員会総務部長にも今後こういうことがないようにときつく話をした。これに関しては申し訳なかったというところで、私の方からまたお詫び申し上げたい。私共も市の内部でももっと広報をしなければならいし、チェックも厳しくしなければと思っているので、ご理解いただきたい。

土木政策課 係長

- 地域の道路に関する課題を要望に基づいて、地域ごとに集約して優先順位をつけたものを道路整備プログラムと呼んでいる。地域における必要性や優先順位を地域自らが決めていただきたいという思いから、道路整備プログラムの中に行政との対話を以て計画に反映するという形をとっていた。令和元年からスタートして5年、6年経っており、その地域と一緒に決めていきたいという点が地域の方に負担をかけていたのかなと思う。中里皆瀬地区において、今後は土木部の方で優先順位について決めさせていただいたものを地元に諮る、提案型という形でさせていただきたい。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:市から町内会・地区自治協議会への依頼事項について

市長

- 成り手不足の問題は各車座を各地区やっても必ずと言っていいほど出てくる。会長が兼務をなさっており、民生委員も保護司も兼ねているという方も少なくない。そういう意味からも非常に負担が重くなり、それを見ている方は絶対にそういう役は引き受けまいと遠ざかってしまうという悪循環になっている部分もあると思う。したがってそういう中でできるだけ負担を減らしていくということ、また地域でなくてもいい役職であれば地域外でもこなしていくということが重要である。
- 選挙立会人についても成り手がいなくなり、地域によっては投票所の運営ができずに閉めてしまわなければならないというような地域もあるようである。投票率が上がるようにと利便性を高めるために投票所を設置するが、立会人がいなくて投票所が開けないということで今度は逆に投票率の低下につながっているのではないかなと思う。選挙立会人もできるだけ外部からも人材を支援しながらサポートをし、各地域でもそのような形でできるだけ負担を軽減したいと思う。
国に関することではあるが、処遇の問題に関してもいろいろと検討したい。
- 赤い羽根共同募金の件については、民生委員の方の中から非常に負担だという話を伺った。赤い羽根共同募金の額を上げるというのは市支会のひとつの大きな務めであるが、そうしたご無理、負担を強制してまで求めるべきものではない。一旦募金をされている方にまた重ねるような形でずっとまわっているということだったので、なおさら避けるべきではないかということで、そういった負担を減らしたいと伝えている所である。ただこの問題については元々は民生委員の方々のお話し合いで決められたようであり、これまでの長い歴史や経過も踏まえてしばらく残るのではないかなと思う。市支会としては強制は避けていきたいと思っているので、ご理解のほどよろしく申し上げたい。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:公営住宅運営の見直しについて

地域参加者

- 市営住宅は収入状況が要件となっているが、見直しできないか。若い方は共働きですぐに上限を超えてしまうので定着せず、高齢者ばかりになる。町を活性化するためには、住宅に入りやすいようにしていただいて、高齢者も若い人たちも住みやすい住宅を作っていただけたらと思う。
- 車を駐車する場所はあるのに、市では駐車場として完備されていないために保管場所としては認められないと言う。入居者が困っておられるので、早急な解決をお願いしたい。
- 市営住宅を同じ建物内で1～2階を高齢者向けの畳の部屋、3～4階を若い方向けにフローリングにする等できないか。
- 浄化槽の共益費は人数にかかわらず世帯ごとの金額になっており、不満が出ている。
- 防犯灯をLEDにするように言われ、町内で負担して替えた。まだ使える状態でも替えたのに、公営住宅の外灯は壊れたらLEDに替えるとのことだった。環境のためであれば、公営住宅から替えるべきではなかったか。
- 昭和42年の大水害以降、相浦川は拡幅工事等されたが、半世紀以上経っている。浚渫が必要だと思う。
- 数年前に洪水アラートが鳴った時、高齢者が多いので垂直避難を呼びかけた。その際に一時避難所として公営住宅の空き部屋を使用できるようにお願いをし、県は使用させてくれたが、市は使用させてくれなかった。川の近くにある建物の場合は、緊急避難として考えていただきたい。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:公営住宅運営の見直しについて

都市整備部長

- 年収の条件については民間の賃貸住宅との関連もある。元々公営住宅は、低廉な家賃で、住まいにお困りになられている方のセーフティネットの役割の中で進めている。以前、年収上限の見直しのシミュレーションをしたが、住宅使用料のバランスがうまくとれなかったためにそこまで踏み切れていない。公営住宅法では年収の下部分には一定制限があり、上の部分についても考え方としてあるが、少し上限のブレは裁量があったかと記憶している。
- 国土交通省が推奨している住まいの子育て支援の一環で、子育て世帯への優先入居に取り組んでいる。第三期の定期募集では7ヶ所程子育て世帯の方々に使っていただくような枠を設定した。抽選時に若者世帯の抽選の確率を上げる工夫もしている。なるべく若い方に入っていただく機会を増やしていく取り組みを行っているところである。
- 市営住宅には自治会管理と市による管理の2つの管理形態があり、市が管理している所の駐車場については、1区画につき使用料をいただいている。基本は1世帯に1区画ということで準備をさせていただいているが、自治会管理をされている部分については自治会の方で、共益費の中から管理をされる等の形でお願いをしている。上本山住宅は現在自治会管理をお願いをしているので、これを市の方で管理をする場合、現在通路等に停められているような車を区画に入れていくと、区画が不足する場合も出てくる可能性がある。土地の制限、用地の制限もある中で、どうやって今ある車をそこに入れていくのかという課題も出てこようかと思うが、まずはそういう形態のもとで管理をさせていただいていることをご理解をいただきたい。当然市が管理している駐車場の車庫証明等につきましては私どもの方で対応させていただいている。

令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:公営住宅運営の見直しについて

都市整備部長

- 市が管理している住宅の高齢化がかなり進んでいて、若い方の入居も考えていく必要があるかと思っている。基本的にはフローリングを増やして畳を一間だけ設けさせていただくというように、今古い住宅の建て替えを進めている。畳の確保も難しい時代にもなっているが、今のところそういう形で建て替えるときに改善を図らせていただいている。
- 佐世保市が管理している住宅もかなり多いため、どうしても予算の関係上、壊れてからLEDに交換をするという対応しかできずに大変申し訳なく思っているが、今後もこういう状態は続いていくと考えている。
- (公営住宅への緊急避難の件では)当時、県営住宅と市営住宅の取り扱いが違ふということになりお叱りを受けたというようなことも聞いている。
命の危険という点だけで考えれば、空き部屋への避難も1つの考え方だと思っている。しかし私共の防災の視点では垂直避難は最終手段と考えており、宮島市長就任後、かなり早めに避難をお願いして各避難所に行っていただくよう呼びかけをさせていただいている。
私共としては、市営住宅の鍵を開けても電気も水道も使えない、畳が積んだままの状態の何もない空き部屋に入ってもらいよりも、できればその住宅の同じ棟の中のお知り合いの方のところに行っていただければ、食べ物や水等1、2日生活できるものは備えてあるのではないかと考えるところなので、できれば日頃からそういうご関係を作っていただくのがいちばん良いかと思っている。

令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:公営住宅運営の見直しについて

住宅課長

- 現在15万8000円以下の方に入居資格がある。31万2000円以上の高額所得の方は強制的に住宅を明け渡していただけないといけませんが、その間については市町村の裁量でできるので、若い人も入れるような取り組みづくりの一環として収入要件を緩和するように今検討をしている。
- 中里皆瀬地区は公共下水道の整備をしており、上本山住宅については、順次本管を整備している。おそらく来年度初めぐらいに本管がくると聞いているので、住宅課の方で各部屋に繋がる枝管を繋ぐようにした後、浄化槽の維持管理の負担軽減が図れるのではないかと考えている。
- 浄化槽の負担については、おそらく共益費で賄っていらっしゃるかと思う。共益費の算定の仕方は市の方から指定しておらず、それぞれの住宅の入居者の方でご相談された上で金額を設定されているかと思うので、それぞれのお住まいのところで工夫され、節約できるところは節約されるような取り組みも1つあるかと思う。金額の設定については、こちらの方ではお答えするようなところでないということである。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:公営住宅運営の見直しについて

地域参加者

- (都市整備部のコメントを受けて) 浄化槽の負担については行政がリーダーシップをとって人数割にするとするべきではないか。汲み取りは人数割にしているのに、公営住宅はなぜそうしないのか。「住んでいる人に任せてあります」とするので、トラブルが起きるのではないか。
- 浄化槽も何人住まいかで支払っている。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:公営住宅運営の見直しについて

住宅課長

- (浄化槽の負担について)人数割にするのか、もしくは世帯割にするのかっていうのは、それぞれのお住まいの皆さんで決めていただければ結構かと思う。

都市整備部長

- 汲み取りと合併処理浄化槽ではちょっと違うかと思う。
- 戸建ての場合は大きさで、となっているかと思う。何人住まわれていても、それは何トンというお話になる。

2024.11.19 中里皆瀬地区



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:公営住宅運営の見直しについて

市長

- 時間がなくて申し訳なかったが、それぞれのご指摘には非常に重要なことがたくさんあったので、改めて担当とも持ち帰って協議もしながら、また、回答を丁寧にさせていただきたいと思う。



2024.11.19 中里皆瀬地区



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- いきいきサロンや元気100歳体操、カラオケなどを行っているが、ほとんど女性の方ばかりで、男性がなかなか家から出てこないことが悩みである。
- 中里の市営住宅が解体後、跡地に中里町民や周辺の方が遊べる公園を作っていただきたい。
- 市営中里西住宅の跡地に関して、公園新設の要望書を5月29日付で佐世保市長宛に出させていたでている。中里地区は約670世帯、約1700人が居住していて、高齢者は他の地区同様多いが、14歳以下の子どもたちも他地区よりかなり多く住んでいる。また近年小学校周辺には新たな住宅開発も複数あり、今後も若い世代が増えていくのではないかとと思っている。

ただ、中里地区は街区公園などの公園がない、公園の空白地区になっているため、高齢者の人たちが外でウォーキングやグラウンドゴルフをする場もなく、子どもたちがボール遊び等自由に遊ぶような身近な場所がないということで、家庭内に閉じこもるような傾向が見受けられる。

相浦公園或いは吉岡第二公園、佐世保の中央公園、佐々町のでんでんパーク等に出かけて遊んでいるというのが現状で、高齢者の健康、生きがい支援、或いは子育て支援の観点からも中里西住宅解体後の跡地にはぜひ公園を申請していただくようお願いしたい。

公園ができれば、子どもから高齢者までが遊んだり、体操などの運動ができ、夏祭りやグラウンドゴルフ等をする中里地区の交流の場、中里地区及び周辺地域の活性化の核になるのではないかなと思う。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

都市整備部長

- 今年の5月29日に中里町の上公民館長と下公民館長連名でご要望いただいている。今年度いっぱいまで取り壊しをさせていただいており、2月末か3月ぐらいまでかかるのではないかと考えている。
今の計画としては、中里町上公民館前の場所を公園として整備ができないかということで考えているところであるが、財源の問題等まだ内部の整理が進んでいないので、その辺りを来年度にかけて考えていきたいと思っている。予算の手立てがつけば、頑張っって早めに着手できるような形で検討を進めて参りたい。



2024.11.19 中里皆瀬地区



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他



市長

- 要望にもいただいたように、この地域には公園がない空白地区であり、高齢者の皆様方がグランドゴルフやウォーキングをされる場所、子どもたちが遊ぶ場所がないということであるので、ぜひこの場所に公園を作らせていただくように、これから検討をしたいと思っている。財政の方ともしっかりと話をして、前向きに進めて参りたい。
- 公園をつくるのが目的ではなく使っていただくのが目的なので、皆様方の利便性が高まるような形で建設をしたい。

2024.11.19 中里皆瀬地区



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- バス路線が14路線も廃止ということで、これに困っている人がたくさんいるのではないかと思います。1便あたりの利用人数となると、町内人口も減少の中致し方ないとは思いますが、毎日利用している小中学生や病院に通院している方等、人数は少ないが毎日利用している人も今後大変困ると思う。
- 買い物等もタクシーを利用している人もいる。免許証を返納した人への割引等あるが、1割負担でも年金生活の人は結構な出費になる。また通学手段等困っている人もいる。敬老パスを貰っても全然使えず、意味がないのではないかと思います。佐世保市営バスと西肥バスを統合した場合に、市民の利便性をまず第一に考えていただいて統合されたと思うが、今後新たな手段等、どういうふうにお考えなのか。その辺りを今後検討していただきたい。
- 楠バス停からバスに乗ると、高校生が多く乗っている。その高校生なんかも今話があったタクシーを使って行くような形になるのか。
- うちの町内が上楠木と下楠木に分かれているが、大野モールから上楠木まではまめバスが運行しているが、先の下楠木には行かない。5分ほどしかかからないので、同じ町内の下楠木にも回していただくような形に考えていただけないか。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- 新聞等で見た時には小川内線とは書いていなかったもので、たくさん学生が乗られるからいいのかと思っていたら楠木の方まで廃止になるということを知った。朝から皆さん乗るが、帰りの方はバスの便の都合で乗る学生も少ないため、時間で割って利用人数が少ないですって言われると確かにそうかもしれない。学生等の利便性も考えたときに、タクシーで通学することは可能か。別の方法、ルートも考えないといけないのではないか。その辺も考えながら、考慮していただければ幸いかと思う。



2024.11.19 中里皆瀬地区



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域交通課長

- 説明会を地区で開催される予定になっているので、そこに私共と、西肥バスの方からも来ていただいて、今回の路線廃止に伴う経緯、状況と市のそのあとの対応策の取り組みについて、また詳しくご説明させていただきたい。
- 廃止にした路線の代わりに中里皆瀬地区に、今佐世保市7地区で取り組んでいる予約制乗合タクシーという制度、デマンドタクシーがあり、ご自宅からデマンドタクシーの停留所と主要なバス路線のところ等につなぐタクシーを導入しようと考えている。基本的にバスの運賃とタクシーの運賃のいたい中間のあたりの料金設定をした中で取り組んでいる。報道の14路線の内、佐世保市では11路線が廃止になり、この中里皆瀬地区もその影響を受ける地域になるので、4月1日から何とか代替手段であるデマンドタクシー制度が運行できるように今準備を進めている。令和4年の社会実験の取り組みのときと同じように地域の皆様のご協力を得ながら、ただいまご意見いただいた件も含めてしっかり検討していきたい。
- 状況としては、この地区に影響がある路線として、妙観寺線そのものがなくなるので、大野へ行く十文野を通るルートと皆瀬を通るルート2つの系統がまずはなくなる。菰田世知原線は菰田から下の部分の移動手段がなくなるという形になる。
- 利用者の高校生のほとんどは吉井地区の方から乗っていらっしゃる。吉井地区に関してもトンネルまでの間は、この路線が廃止になる。吉井地区では予約制乗合タクシーをすでに導入をしている。
現在、吉井のバス停から佐々・本山をまわって大野に来るという国道の幹線路線のバス系統は本数がたくさんある。代替手段としてまずは妙観寺ではなく佐々経由の路線を使っていただくように、吉井地区の方はデマンドでお運びをするというような形をとりたいと思うが、基本的に吉井バス停に近いところの方々は徒歩でも十分いけるような距離になるかと思う。

令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域交通課長

- 今12名乗りのミニバスを使ってまめバスを運行しているが、利用が多いときにはいっぱいになる。そういった点やどこまで伸ばせるかというところも含め、大野地区のまめバスの方の協議会の中でいろいろ検討している。今後、そこで少し延ばすことができるのか、サービスをもう少し拡充できるかというのは、利用状況や地域の状況を見ながら検討していきたい。



2024.11.19 中里皆瀬地区



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他



2024.11.19 中里皆瀬地区

市長

- 公共交通、地域の皆様方の足を守ることは市政の最重要課題だというふうに思い、今取り組みを進めている。バス路線の廃止に対しては代替手段もとって、できるだけ利便性を損なわないようにしていきたいと思う。乗る方が少ないところについては廃止を余儀なくされるかと思うが、必要な路線は維持することも必要かと思うので、そういうところは地域の皆様方ともお話をしながら、できる限り利便性を損なわないような形で地域交通を維持をしていきたい。
- 新たな手段というものもいろいろな形で出されてきている。デマンドに加えて、昨今は国の方ではライドシェアという方法もとられているので、そういうものも有効に活用しながらこれから地域の利便性の確保に積極的に取り組んでいきたい。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- この10年15年ぐらいいの間で組織というものが様変わりした。1つは子ども会の崩壊で、15年前ぐらいいは子ども会がしっかり活動されていて有名な地区だったが、中里皆瀬地区の校子連中という団体が今年解散をすることになり、それに合わせて子ども会自体も各地区で解散しようかという方向になっている。
PTAも同様、今3校の会長さんたちが一生懸命PTAも存続しようと頑張っておられるが、いつ崩壊してもおかしくないなというような感じ。最初に子ども会、次にPTA、その後は町内会が崩壊するのではないかと、以前から心配している。
- 子ども会やPTAをやめたり、崩壊しているのを見たら、役員になると大変という意見と、PTAに入って何になるのかということと言われる。PTAという組織の目的や重要性が全然知られていない。

我々が今度町内会や町内会長を担うようになる15年、20年先に町内会が崩壊しないようにお取り計らいいただきたい。何も関わっていない人たちにその目的や意義をわかっていただく広報活動がいちばん大事かと思う。

- 町内会で災害あった場合、どこかが崩れた等いろいろな要望事項がある。要望事項を聞いたら、写真を撮って地図を持って行って中里皆瀬支所長に相談するが、すぐに対応してくれていただいて非常に助かっている。
- 依頼したところが1件、半年間は何も言わず、実際に1年半かかった。すぐに対応していただけてなくても連絡だけでもいただけたら。現状や経緯の連絡をもらえれば少しは納得するが、何も言っていないので忘れているのではと思うケースがある。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

地域参加者

- 対応してもらったことにお礼を言いたい部分もあるが、終わりましたという返事もない。報連相という部分が抜けていると思うので、役所もそこは大事にしていただければと思う。
- 市の方で行っている下水道の配管設置はどの辺まで進んでいるのか。
- 県営住宅の浄化槽の清掃料が160%上がっており、共益金自体も大幅な値上げをしないといけない。各住宅値上げしているのではないかと思う。浄化槽に対して、アパートへの説明など、どういう対応をされているかを聞きたい。



2024.11.19 中里皆瀬地区



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他



住宅課長

- 県営住宅にしろ市営住宅にしろ隣接しており、スケジュール的には多分同じだと思う。下水道整備については、大体今年度末から来年の初めにかけて、本管が通るだろうと聞いている。その後、市の方は来年の予算の議決後に本管に接続をして、公共下水道に流すような計画でいる。県においても下水道を作って繋ぐという話を聞いていたので、時期的にはそう変わらない時期にくるんじゃないかということで聞いている。

2024.11.19 中里皆瀬地区



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

市長

- 最後に副会長の方から大変切実なお話をいただいた。町内会もお話のとおり、なかなか成り手がいなくて今大変深刻な状況にあることは、冒頭からお話を申し上げたとおりである。町内会の方でも、なんで町内会に入らなければならないのかなどという話がよく聞く話であるが、ここはなかなか損得でというような話ではないのかというふうに個人的には思ったりもするけれども、やっぱりこういう組織、町内会等というのは、やっぱり万が一のときに機能する組織だというふうに思う。
- それから、災害などが起こったときに、やっぱり町内会というのが非常に大きな役割を果たすということはもうご承知のとおりであるし、また最近は特に都市近郊等では、住宅を襲った犯罪などが頻繁に起こっているけれども、やっぱり研究によれば、そういうものも、町内会組織がしっかりしているところは、なかなか犯罪が少ないというようなところもあるようであり、そういう機能も非常に強く持っているというのが、町内会だというふうにも思う。そういう意味では先ほど副会長がおっしゃったとおり、やはりそういう存在意義というものを丁寧に説明をしながら、これから加入も促進をしていきたいと、市としても努力をしていきたいというふうに考えている。



令和6年度中里皆瀬地区 意見交換内容(要旨)

テーマ:その他

市長

- また、副会長と会長からは、それぞれ真逆のお話をいただいて恐縮をしているけれども、私どもはやっぱり行政サービスというふうに言うとおりに、やっぱり市民の皆様方にしっかりとサービスをお届けしての仕事だというふうに思っている。そういう意味では、やはり民間事業者に負けないようにサービスを市民の皆さん方にお届けするきめ細やかな心配りなども必要かというふうに思うので、私からも各部長をはじめ、職員の方にはそのようなお話をしっかりとこれからもさせていただきたいというふうに思う。
- いろいろな有意義なお話を聞かせていただいて、本当にありがとうございます。こうしてやっぱり顔を合わせながらお話を聞かせていただければ、やっぱりいろいろな地域地域のお話、もちろん共通な課題というものもあるけれども、地域ならではの課題もあるということを改めて気づかせていただいたところである。そういう点については行政中心となって、我々先頭になって働くことはもちろんであるけれども、地域の皆様方のご理解とご支援なくしては、こういう問題についても進めて参ることができないというふうに思っている。今日は地元、市議もご同席をいただいているけれども、市議会議員の皆様方ともしっかりとご指導もいただきながら、もう本当に協力してALL佐世保でこれからも進めていきたいというふうに思っているので、今後ともご支援をよろしくお願いを申し上げたいと思う。

